

疾病論 I (内科系総論)

責任者・コーディネーター	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授		
担当講座・学科(分野)	看護専門基礎講座		
対象学年	2	区分/単位数	講義/2単位
期間	通期		

・学修方針(講義概要等)

看護職が安全で適確な看護を実践するためには、様々な疾病に関する正確かつ最新の知識が必要である。本科目では、患者の疾病を理解し、適確な看護を行うために、日常の看護医療において遭遇する代表的な内科疾患を中心に、症状、病態生理、検査、診断および治療等について学修する。また、一人の人間としての患者のあらゆる変化に対応し、有効な援助ができるように、各疾病特有の身体的、心理的および社会的な問題についても理解を深める。

・教育成果(アウトカム)

成人における代表的な内科疾患の疾患概念、病態生理、病因、臨床症状・徴候、検査所見、診断、内科的治療法および予後について学ぶことで、それらの知識を統合して安全かつ適確な看護を実践する基盤が形成される。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。

・到達目標(SBO)

1. 呼吸器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
2. 循環器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
3. 消化器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
4. 内分泌・代謝疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
5. 腎・泌尿器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
6. アレルギー・膠原病の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
7. 感染症の病因、症状、検査所見、治療法および予防法を説明できる。
8. 院内感染対策やスタンダードプリコーションについて説明できる。
9. 血液・造血器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
10. 神経疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-B講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/11 木 4限	<p>【授業内容】イントロダクション、呼吸器疾患(1) - 症状と病態生理、検査と治療 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・症状と徴候の違いを説明できる。 ・医療における内科診断学の位置付けについて概説できる。 ・呼吸器疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる。 <p>教科書:p2-27 【関連するSBO】1 【事前学修:60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎生理学で履修した呼吸器に関する内容を復習する。 ・呼吸器疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:90分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
4/18 木 4限	<p>【授業内容】呼吸器疾患(2) - 呼吸器感染症、慢性閉塞性肺疾患および間質性肺疾患 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な呼吸器疾患(呼吸器感染症、慢性閉塞性肺疾患および間質性肺疾患)の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p28-50 【関連するSBO】1 【事前学修:60分】呼吸器疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。</p> <p>【事後学修:90分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授

5/8 水 3限	<p>【授業内容】呼吸器疾患(3) -気道疾患、肺腫瘍および胸膜疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な呼吸器疾患(気道疾患、肺腫瘍および胸膜疾患)の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p50-70</p> <p>【関連するSBO】1</p> <p>【事前学修:90分】呼吸器疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。</p> <p>【事後学修:120分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
5/16 木 4限	<p>【授業内容】循環器疾患(1) -症状と病態生理、検査と治療および高血圧-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる。 ・高血圧の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p74-98、136-144</p> <p>【関連するSBO】2</p> <p>【事前学修:90分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎生理学で履修した循環器に関する内容を復習する。 ・循環器疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:120分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
5/22 水 3限	<p>【授業内容】循環器疾患(2) -虚血性心疾患、心不全-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な循環器疾患(虚血性心疾患、心不全)の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p99-103、113-121</p> <p>【関連するSBO】2</p> <p>【事前学修:90分】循環器疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。</p> <p>【事後学修:120分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
5/29 水 3限	<p>【授業内容】循環器疾患(3) -不整脈、弁膜症、心膜・心筋疾患および脈管疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な循環器疾患(不整脈、弁膜症、心膜・心筋疾患および脈管疾患)の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p103-113、122-131、144-153</p> <p>【関連するSBO】2</p> <p>【事前学修:90分】循環器疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。</p> <p>【事後学修:120分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
6/5 水 4限	<p>【授業内容】消化器疾患(1) -症状と病態生理、検査と治療および食道・胃・十二指腸疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消化器疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる。 ・代表的な上部消化管疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p156-198</p> <p>【関連するSBO】3</p> <p>【事前学修:90分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎生理学で履修した上部消化管に関する内容を復習する。 ・上部消化管疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:120分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
6/12 水 3限	<p>【授業内容】消化器疾患(2) -腸疾患、肝臓疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な下部消化管疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 ・代表的な肝臓疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p199-218、220-263</p> <p>【関連するSBO】3</p> <p>【事前学修:90分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎生理学で履修した下部消化管・肝臓に関する内容を復習する。 ・下部消化管疾患、肝臓について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:120分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
6/19 水 3限	<p>【授業内容】消化器疾患(3) -胆道・膵臓疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な胆嚢・胆管疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 ・代表的な膵臓疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p264-278</p> <p>【関連するSBO】3</p> <p>【事前学修:90分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎生理学で履修した胆道・膵臓に関する内容を復習する。 ・胆道・膵臓疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:120分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
6/20 木 4限	<p>【授業内容】内分泌・代謝疾患(1) -症状と病態生理、検査と治療および内分泌疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内分泌・代謝疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる。 ・代表的な内分泌疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p322-361</p> <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修:90分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎生理学で履修した内分泌・代謝に関する内容を復習する。 ・内分泌疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:120分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授

9/27 金 4限	<p>【授業内容】内分泌・代謝疾患(2) -代謝疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な代謝疾患(糖尿病、脂質異常症および肥満症)の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p280-319</p> <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修:60分】内分泌疾患について指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。</p> <p>【事後学修:90分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
10/9 水 2限	<p>【授業内容】腎・泌尿器疾患 -症状と病態生理、検査と治療および腎疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腎・泌尿器疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる。 ・代表的な腎疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p364-431</p> <p>【関連するSBO】5</p> <p>【事前学修:60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎生理学で履修した腎・泌尿器に関する内容を復習する。 ・腎・泌尿器疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:90分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
10/18 金 3限	<p>【授業内容】アレルギー・膠原病・感染症(1) -症状と病態生理、検査と治療およびアレルギー-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己免疫疾患とその機序について概説できる。 ・アレルギー・膠原病の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる。 ・代表的なアレルギー疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p548-565、591-594</p> <p>【関連するSBO】6</p> <p>【事前学修:60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病理学概論で履修したアレルギー・自己免疫に関する内容を復習する。 ・アレルギー疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:90分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
11/13 水 3限	<p>【授業内容】アレルギー・膠原病・感染症(2) -膠原病および感染症・感染予防-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な膠原病の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 ・代表的な感染症の病因、症状、検査所見、治療・予防法を説明できる。 ・院内感染対策とスタンダードプリコーションについて説明できる。 <p>教科書:p566-591、596-640</p> <p>【関連するSBO】6、7、8</p> <p>【事前学修:60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・膠原病について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 ・感染症について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:90分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
11/15 金 3限	<p>【授業内容】血液・造血管疾患(1) -症状と病態生理、検査および赤血球系の異常-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・血液・造血管疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる。 ・代表的な赤血球系の疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p504-529</p> <p>【関連するSBO】9</p> <p>【事前学修:60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎生理学で履修した血液に関する内容を復習する。 ・赤血球系の疾患について、該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 <p>【事後学修:90分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
12/4 水 4限	<p>【授業内容】血液・造血管疾患(2) -白血球系の異常、造血管腫瘍および出血性疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な白血球系の疾患・造血管腫瘍の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 ・代表的な出血性疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p530-546</p> <p>【関連するSBO】9</p> <p>【事前学修:60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白血球系の疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 ・出血性疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:90分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
12/5 木 4限	<p>【授業内容】神経疾患(1) -症状と病態生理、検査と治療、認知症およびてんかん-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神経疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる。 ・植物状態と脳死の違いを説明できる。 ・認知症・てんかんの病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。 <p>教科書:p434-458、479-482、496-500</p> <p>【関連するSBO】10</p> <p>【事前学修:60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎生理学で履修した神経に関する内容を復習する。 ・神経疾患について、指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。 <p>【事後学修:90分】復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授

12/12 木 4限	<p>【授業内容】神経疾患(2) -脳疾患、脊髄疾患、末梢神経障害、筋疾患、脱髄・変性疾患および脳・神経の感染症-</p> <p>・代表的な脳・神経疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる。</p> <p>教科書:p459-496</p> <p>【関連するSBO】10</p> <p>【事前学修:60分】神経疾患について指定した教科書のページを事前に読み、要点をまとめる。</p> <p>【事後学修:360分】(90分)復習用教科書を用いて授業のふりかえりをする。(270分)定期試験対策学修</p>	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授
------------------	--	----------------------

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	看護のための臨床病態学 第5版	浅野嘉延	南山堂	2023
教	看護師国試対策START BOOK 解剖生理と疾病の特性 改訂第2版	浅野嘉延	南山堂	2018
参	看護のための臨床検査	浅野嘉延	南山堂	2015
参	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[2] 呼吸器 第16版	川村雅文、他	医学書院	2024
参	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[3] 循環器 第16版	吉田俊子、他	医学書院	2024
参	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[4] 血液・造血器 第16版	飯野京子、他	医学書院	2024
参	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[5] 消化器 第16版	南川雅子、他	医学書院	2024
参	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[6] 内分泌・代謝 第16版	吉岡成人、他	医学書院	2024
参	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[7] 脳・神経 第16版	井手隆文、他	医学書院	2024
参	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[8] 腎・泌尿器 第16版	大東貴志、他	医学書院	2024
参	系統看護学講座 専門分野 成人看護学[11] アレルギー 膠原病 感染症 第15版	岩田健太郎、他	医学書院	2020

・成績評価方法

<p>【総括的評価】定期試験で行われる筆記試験(多肢選択客観試験)100%にて到達度を判定する。</p> <p>【形成的評価】スライドを使った問題提示やWebClassに掲載する演習問題等を通して、学修状況、講義の理解度を確認する。</p>
--

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <p>・授業中のスライド提示問題については、その場で問題解説を行い知識の整理に役立てる。</p> <p>・WebClassに掲載した演習問題については解説を読み、知識の整理に役立てる。</p> <p>【その他】</p> <p>・各回の授業の中で教員とのディスカッションの機会を設ける。</p> <p>・事前学修においては、e-Nurse Trainer(電子教育ソリューションサービス:本学図書館を経由して接続)教材「機能障害からみたからだのメカニズム」を用いた発展学習を推奨する。</p> <p>・事後学修においては、「看護師国試対策START BOOK 解剖生理と疾病の特性」を復習用教科書として活用する。</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】</p> <p>看護師(別表7):専門分野Ⅱ 成人看護学</p>

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
講義	デスクトップパソコン(HP ENVY Desktop TE01-1104jpパフォーマンスモデル)	1	講義資料の作成等